伊勢志摩版

和風の石庭、季節の草花…楽しんで

オープンガーデン始まる

南伊勢、志摩、伊勢の個人宅10軒

南伊勢町や志摩、伊勢両市にある十軒の個人宅が庭を無料公開する「オープンガーデン」が始まった。昨春は新型コロナウイルス感染拡大のため足並みをそろえての開催はできなかったため、二年ぶりの披露の場になる。（阿部竹虎）

海を望む同町五ケ所浦の山頂に、オープンガーデンの一つとなった森悦次さん（七心）の石庭がある。重機を使って麓から続く林道を整備する段階から五年ほどかけて仕上げ、京都市の東福寺を参考にした。「南伊勢にいながら京都らしい和の雰囲気を感じてほしい」と来訪を呼び掛けている。

この企画の発起人は、森さんの庭から約八百㍍離れた同町船越で庭を持つ石崎清士さん（七一）。二〇一二年に名古屋市から移住し、英国発祥のオープンガーデンの文化に共感して翌年から単独で公開してきた。愛好家が訪れるうちに輪が広がり、一七年に志摩、伊勢両市の二軒と共催する形で取り組みを広げ、年々参加者を増やしている。

石崎さんは約二百種の草花を育てており、薄紫色のミヤコワスレやオレンジ色のポピーなどが来訪者を迎えている。五月下旬ごろには庭に自生しているササユリが見頃になるという。

「各個人宅でそれぞれ満足してもらえるよう、工夫を凝らしている」とアピールしている。

十軒の一覧や住所、電話番号は専用のホームページで公開している。公開日は金、土、日曜が中心だが、毎日公開している庭もある。公開期間は庭ごとに異なるが、五月末までに設定している庭が多い。問石崎さん＝090（9027）2695

オープンガーデンの概要をまとめた専用のホームページはこちらから

㊤海を望む森さんの石庭＝南伊勢町五ケ所浦で　㊦約200種類の草花を育てる石崎さんの庭＝南伊勢町船越で

やっぱりおいしい　ミエライス

めだかのうた

〈新しい保育園へ入園〉
私　新しい保育園はどう？
孫　頑張ってる
（4回目の転園です）
うえだ・なつき（4）＝松阪市飯高町乙栗子、祖母・上田純子

〈湿布薬を貼っていると…〉
孫　ケガしてないのに何でそんな大きなばんそうこう貼るの？
にしむら・たく（5）＝度会町葛原、祖母・西村百合子